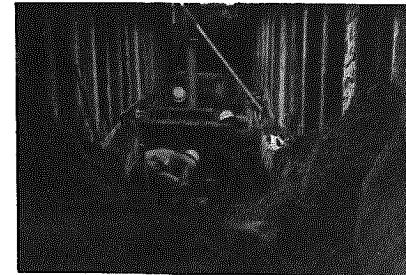


下水道建設にご協力を

58年度から一部受益者負担

九月一日は全国水道促進デー。
 欧米先進諸国の下水道普及率は、イギリスの九七％を筆頭に七、八〇％になっているのに比べ、経済大国を誇る日本は、わずか二八％と大幅に立ち遅れています。
 このような状況から昭和三十年代に入ってから、下水道整備五カ年計画を策定するに至り、昭和五十六年度から第五次に着手し、昭和六十年には、下水道の普及率を五五％に向上させる目標を樹て、事業をすすめています。
 横越村の下水道計画は、信濃川下流域下水道新潟処理区域として新潟市東部地区、亀田町とともに、昭和四十九年度から新潟市下山地内に終



川根谷内地区の幹線管きょ工事

末処理施設建設をすすめていきます。これと合せて、「横越」「二本木」の市街化区域を中心とした公共下水道事業を昭和五十四年度から川根谷内地区の幹線管きょ工事がはじめられていきます。

本村の下水道は、汚水と雨水を別々の下水道管で排除するという分流方式をとり、九〇〇・三、〇〇〇％の汚水管で十三㎞先きの下山処理場に送られ、きれいな水に処理します。

工事が順調にすすめば、五十八年ごろには、川根谷内の一部地区で下水道の利用ができるものと思われ、全実施区域が利用できるのは、六十五年を予定しています。

下水道を建設するために、二十二億円という多額の資金を必要とします。
 国からの補助金、地方債（国などからの借金）そして、地域住民の税金や下水道の整備によって利益を受ける土地所有者からの負担金などを財

源として建設をすすめています。
 そこで、村は五十八年度から受益者から建設費の一部を負担していただくことになりました。

また、下水道の維持管理費として、下水道の使用量に応じて使用料金を徴収することになっていきます。
 下水道は、主に道路の地下に埋設しますが、すでに水道やガス管が埋設されているところも多く、下水道工事は大変むずかしく、また工事期間も長くなりがちです。

交通事情の悪化や建物、塀などが損傷しないよう細心の注意をはらい、工事ではできるだけ早く完了するよう努力しています。

予防接種について

予防接種を安全に行うため医師会側からの申し入れにより、
 ・母子手帳を持参しない場合
 ・問診票に捺印のない場合
 ・問診票の記入が不備の場合
 には当日の予防接種は受けられないことになりましたので、ご注意ください。

「堆・きゆう肥を入れる（つくる）手間がない」五一・五％。「堆・きゆう肥がない」二二・四％となっています。
 兼業化が進むにつれて、農外労働にウエイトが高くなり堆・きゆう肥がなかなか使えないというのが現実のようです。
 さて、問題の稲ワラの利用はどうしているのでしょうか。六五〇人中四〇・八％の人が稲ワらを焼却していると答え六〇％近い人が稲ワラの有効利用をしています。

住民意向調査からー稲ワラ利用したいが…手間がない

秋の刈入れの時期になると、毎年稲ワラの焼却による「稲ワラ公害」が問題になっていきます。
 これらのことを農家はどのように考えているか。昨年十二月、役場経済課が全戸を対象にして行った住民意向調査の農業編「土づくり

」の中からその実態をざっくり「稲ワラの有効利用」や「土づくり」について考えてみたいと思います。
 まず、農作物をつくるうえで、地力の向上、とりわけ堆肥等の有機質の必要性はどうか。六五〇人中、七三・八％の人がその必要性を感じ、五一・七％の人が堆・きゆう肥を使っていると答えています。一方、堆・きゆう肥を使わない人は三六％でその理由

では、なぜ稲ワらを焼却しているのでしょうか。堆肥・すき込み・敷ワラなどに利用する「手間」がないと答えた人が全体の八二・一％占めています。
 しかし、稲ワらを焼却している人でも七六・二％の人が今後「稲ワらを利用したい」と答えています。

この写真は、小阿賀野締切工事で沢海上地区から焼山・下里地先を望んだものです。昭和三年一月撮影となっています。

合村八十周年シリーズ 村の今昔

阿賀野川改修・小阿賀締切工事
 阿賀野川改修工事は大正四年から昭和八年までかかった一大事業で、これによって小阿賀開門、亀田郷用水取入口等ができ、また蛇行する川筋変更で焼山が飛地となりました。

この写真は、小阿賀野締切工事で沢海上地区から焼山・下里地先を望んだものです。昭和三年一月撮影となっています。

- ☆主な行事予定☆
- 9/10 県老人福祉大会（新瀧）
 - 10~11 小学校夏休み発表会
 - 11 郡農委協作祝祝祭（郡内）
 - ◇ 定例教育委員会
 - 14 NHKにいがた640 わたしの街から横越村の有線放送
 - 15・20 亀田横越職域野球大会
 - 17~18 小5年合宿（中条・自然の家）
 - 20 中学校運動会
 - ◇ 県身障者福祉大会（新瀧）
 - ◇ 村内婦人バレーボール大会（横小）
 - 22 議会運営委・編集委員会
 - 25 双葉保育園運動会
 - ◇ 定例議会
 - ◇ 社会教育委員会
 - 27 珠算競技大会（公民館）
 - ◇ 近郷少年スポーツ大会（横小）
 - ◇ 保育園運動会（中央・沢海・小杉）
 - 28 高令者大学（公民館）
 - 30 万葉講座（木津分館）
 - 10/1 小学校近郷体育祭（亀田西小）
 - ◇ 郡中学新人大会（卓球横中会場）
 - 9 小学校遠足